

## がん検診などにおける注意事項 ◎必ずお読みください

### 胃がん検診（胃内視鏡検査）について

～安全で適切な検査を受けていただくために～

下記の状態の人は検査を受けることができません。  
お近くの医療機関で相談し、必要な場合は医療機関へ受診してください。

- 検診での観察部位（食道・胃・十二指腸球部）を治療中・経過観察中の人（ピロリ菌除菌中の人を含む）
- 自覚症状のある人
- 胃内視鏡検査に関して、同意書の取得ができない人
- 妊娠中や妊娠の可能性がある人
- 職場等で同様の検査を受診している人
- 胃の全摘手術（胃を全部切り取る手術）を受けた人
- 抗凝固薬・抗血小板薬を内服している人（詳しくは取扱医療機関へご相談ください。）

※胃内視鏡検査は、2年に1回です。12ページの表で胃内視鏡検査の対象に該当するかご確認ください。  
胃内視鏡検査を受けた翌年度は、胃がん検診（内視鏡検査・バリウム検査）を受けることはできません。  
※市の胃がん検診（胃内視鏡検査）では、安全に行うため鎮痛薬・鎮静薬は使用しません。

### 胃がん検診（胃レントゲン撮影）について

～安全で適切な検査を受けていただくために～

下記の状態の人は検査を受けることが出来ません。  
お近くの医療機関で相談し、必要な場合は医療機関へ受診してください。

- 妊娠中または妊娠している可能性のある人
- バリウム内服によるアレルギー症状のあった人
- 自分の力で立っていることが困難な人
- 3年以内に腸閉塞や腸ねん転・大腸憩室炎と診断され治療を受けたことがある人
- 最近1週間の血圧が、180/110mmHg以上（WHOによる重症高血圧）の人
- 体重が120kg以上の人

下記の状態に1つでもあてはまる人にはバリウム内服をお勧めできません。  
かかりつけの医療機関で相談し、検査の許可を得た上で検査を受けてください。

- 心臓病、腎臓病で水分摂取の制限がある人
- めまいや脳貧血で倒れたことのある人
- 高血圧症（160/100mmHg以上）の人
- 食事中よくむせたり、バリウムが気管に入ったことがある人
- 脳卒中などによる麻痺や運動障がいがあり、寝返りができない人
- 胃の全摘手術（胃を全部切り取る手術）を受けた人
- 大腸の病気を治療中の人
- 腸閉塞や腸ねん転・大腸憩室炎と診断され3年以上経過した人
- 大腸の手術後、初めてバリウムを飲む人
- ひどい便秘の人（普段1週間に1回程度の排便の人）
- 前回バリウム便が出ず、浣腸を使用したり、医療機関を受診した人
- 強い腹部の痛みなど、症状のある人
- 1年以内に狭心症発作があった人、または心臓の手術（カテーテルでの治療も含む）を受けた人
- 慢性呼吸不全で酸素吸入している人
- 片方の肺を全部摘出した人

下記の方は検査を延期してください。

- 体調の悪い人
- 検診当日を含め、5日以上排便のない人
- 喘息症状がある人

### 大腸がん検診の検体について

個別検診で検体容器を後日提出される場合は、容器を受け取ってから原則2週間以内に提出してください。

- 加入保険にかかわらず、職場等で受診機会のない人はがん検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検査を受診できます。
- 集団検診と個別検診を同じ年度で両方受けることはできません。
- 予約前に、「がん検診などにおける注意事項」を必ずお読みください。
- 自覚症状（出血やしこりなど）がある人は、検診ではなく速やかに医療機関を受診してください。
- 検診部位の病気の治療中、経過観察中の人は対象となりません。

### 乳がん検診について

マンモグラフィ検査が適当でないと判断される人

- ① 妊娠中または妊娠している可能性のある人および授乳中の人
- ② 豊胸術を受けたことのある人
- ③ ペースメーカーなどの異物が胸壁皮下に入っている人、ポートやVPシャント挿入の人
- ④ 立位が取れない人、腕が上がらない人
- ⑤ 乳腺の経過観察中の人、乳腺の治療中の人
- ⑥ 以前マンモグラフィ検査で『マンモ不適』などの判断を受けている人

### 子宮がん検診について

- ① スカートを着用してください（ズボン着用の方は、バスタオルをご持参ください）。
- ② 正しい判定のために、生理中はなるべく避けて予約してください。
- ③ 集団検診では体部検診を実施しておりません。
- ④ 検診結果が「再検査」となった場合は、再度医療機関で検査してください。  
なお、費用は保険適用となります。

### がん検診無料クーポン券について

子宮がん検診（頸部）と乳がん（マンモグラフィ検査）検診について、対象となる人に無料クーポン券を送付します（5月下旬発送予定）。無料クーポン券を利用される場合は年度末年齢が奇数年齢でも受診できます。

- 子宮がん検診（頸部）  
下記の生年月日に当てはまる女性

20歳	平成17(2005)年4月2日～平成18(2006)年4月1日生
-----	----------------------------------

- 乳がん検診  
下記の生年月日に当てはまる女性

40歳	昭和60(1985)年4月2日～昭和61(1986)年4月1日生
-----	----------------------------------

### がん検診の結果について

- 個別検診にて各種がん検診を受診された結果、要精密検査となられた場合、紹介先医療機関への紹介状発行やその後の検査及び診察については保険適用となりますのでご了承ください。
- ◎ 精密検査が必要と判定された場合、必ず精密検査を受けてください。  
健康増進課より受診状況の確認をさせていただくことがあります。
- ◎ 個別検診を受けられた場合は、受診した医療機関で結果についての説明を受けてください。

### 費用が免除される人

がん検診（肺・乳・子宮・胃・大腸）・骨粗しょう症検診・肝炎ウイルス検査を受診する人で、**検診日当日**に下記にあてはまる場合は費用が免除されます。

- ① 70歳以上の人
- ② 市民税非課税の世帯に属する人（世帯全員が非課税）
- ③ 生活保護受給者

②に該当する人 ● 集団検診を受ける場合は予約時にお申し出ください。

● 個別検診を受ける場合は事前に健康増進課に来所し、手続きをしていただく必要があります。  
※健康増進課より課税状況を確認する場合は、同意書の記入が必要となりますのでご了承ください。

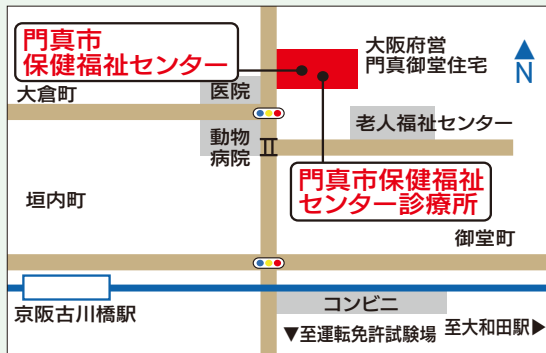
③に該当する人 ● 集団検診を受ける場合は予約時にお申し出ください。

● 検診受診前に保護課で生活保護証明書の発行を受け、検診当日お持ちください。

## 会場のご案内

### 門真市 保健福祉センター

所在地  
門真市御堂町14-1  
☎06-6904-6400

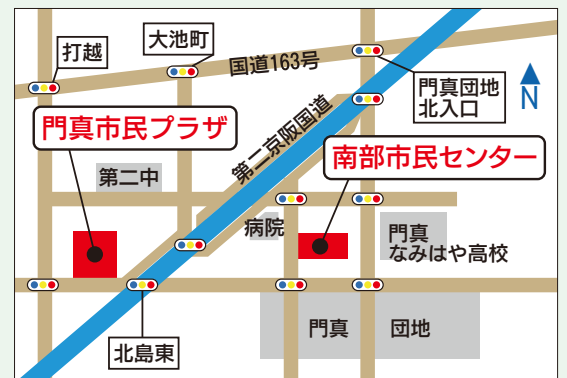


### 門真市 南部市民センター

所在地  
門真市島頭4-4-1

### 門真市民プラザ

所在地  
門真市北島546



● 駐車スペースに限りがありますので、ご了承ください（保健福祉センターのみ有料）

〈感染症対策にご協力をお願いします〉会場内の密集を避けるため、案内時間通りにお越しください。発熱や咳などの症状がみられる場合は、お帰りいただく場合がございます。